2024年2月29日

環境省 第5回「ESGファイナンス・アワード・ジャパン」銅賞を受賞

明治安田生命保険相互会社(執行役社長 永島 英器)は、環境省が主催する第5回「ESGファイナンス・アワード・ジャパン」(注)投資家部門(アセットオーナー部門)において、「銅賞」を受賞しました。この賞は、環境・社会・経済に対してインパクトを与える取組みやサステナブルファイナンスの拡大を促進する投資家を表彰するものです。当社は昨年度の「特別賞」に続き、2年連続の受賞となりました。

当社は責任ある機関投資家として、ESG投融資の推進、ESG投融資手法の高度化、対話の強化等を通じ、環境・社会へのインパクトを創出させることで、持続可能で希望に満ちた豊かな社会づくりに貢献していきます。

【選定理由】

○ すべての運用資産の投融資プロセスへESG投融資手法を組み 込み、高度化を推進している。脱炭素のみならず、生物多様性 や地方創生など多様な観点での取組みを実践している点が評価 された。



- 〇 中期経営計画ではさらなるサステナブルファイナンスの拡大が掲げられており、 意欲的な姿勢が確認できた。
- 今後、こうした一連の取組みを通底する戦略や方針の提示が期待される。

責任投資に関する当社の活動実績等は、「責任投資活動報告書2023」をご確認ください。

【当社公式ホームページ(「責任投資活動報告書2023」)】

https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/ir/responsible_investment/pdf/ri_report2.pdf

(注) ESG金融または環境・社会事業に積極的に取り組み、インパクトを与えた機関投資家、金融機関、仲介業者、企業等について、その先進的取組み等を表彰し、広く社会で共有することで、ESG金融の普及・拡大につなげることを目的として、2019年度から環境省が実施しているものです。

以上

